

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 2022年 2月 4日

事業所名：放課後等デイサービス デイライト

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	日々の活動を問題なく行うことができます。	はい:16 どちらともいえない:2 いいえ:1 わからない:2	今後も環境整備を行い、活動スペースの確保に努めます。
	2 職員の適切な配置	日によって人数にばらつきはありますが、基準に適した人員を毎日配置しており、保育士等の有資格者も配置しています。	はい:15 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:6	同様の取り組みを継続していきます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	建物の構造上、整備が難しい箇所もありますが、その中で出来る限りの対策を行っています。	はい:18 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:3	環境整備を継続して実施していきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	日々の清掃、消毒を徹底し、清潔感のある環境整備を行っています。また、感染症対策として、定期的な換気を行っています。	はい:17 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:4	感染症対策をより強化し、安心して過ごすことが出来る空間作りを行っています。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎日の申し送りを実施し、職員全体で情報共有を行い、実践・振り返り・評価を行っています。		同様の取り組みを継続していきます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現在、第三者機関による外部評価は実施していません。		情報収集を継続し、実施に向けた環境整備を行っています。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	定期的に社内研修を行っています。また、外部への研修参加については、オンライン研修への参加を中心として行っています。		外部研修機会が、新型コロナウイルス感染拡大に伴い減少しているため、参加出来る研修には積極的に参加するとともに、社内研修の充実を図ります。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	本人・保護者のニーズを聞きとり、また利用時の様子を観察し、計画作成を行っています。	はい:20 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:1	保護者とのコミュニケーションの機会を充実させ、新たな情報を共有出来るよう努めます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	1人1人の課題・年齢・性別・特性を考慮し、個別課題の取り組みや、集団活動の立案・実践を行っています。	はい:20 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:1	同様の取り組みを継続していきます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	個別支援計画に利用者1人ひとりの具体的な支援内容を記載し、保護者の方に支援の方向性を伝えています。	はい:20 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:1	引き続き、支援内容をさらにわかりやすく示し、保護者の方や関係機関との相互理解を深める。
	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	個別支援計画に記載した支援内容を、職員全体で共有し、日々の支援に繋げています。	はい:16 どちらともいえない:2 いいえ:0 わからない:3	同様の取り組みを継続していきます。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	月間予定や当日の活動について必要な情報収集を行い、職員全体で話し合う中で、児童発達支援管理責任者を中心に内容を決定しています。	/	同様の取り組みを継続していきます。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日・休日・長期休暇それぞれに適したプログラムやイベントを立案し、実施しています。	/	同様の取り組みを継続していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
適切な支援の提供(続き)	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	月間予定の立案にあたり、様々な活動内容を計画しています。また振り返りを職員間で行い、良かった点や課題をあげ、次の活動へと繋げています。また、子どもたちにも案を出してもらい、違った目線での立案も実施している。	はい:19 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:2	活動プログラムの内容をより充実したものにするため、情報収集を行い、実践に繋がります。また、外出機会の減少が続いており、その代案の考案をより重点的に行っていきます。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎日申し送りの時間を設け、前日の様子等の情報共有や、当日の予定確認を行っています。		同様の取り組みを継続していきます。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	基本的には翌日に申し送りを行っているが、急を要する場合や重要事項がある場合は、当日支援終了後に申し送りを行っています。		同様の取り組みを継続していきます。
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	当日の支援内容や気になる事項に関しては毎日記録をし、翌日の申し送り時に職員間で情報共有を行い、支援の検証や改善を行っています。		同様の取り組みを継続していきます。
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	6ヶ月ごとにモニタリングを行い、計画見直しを実施しています。		同様の取り組みを継続していきます。
	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	サービス担当者会議には児童発達支援管理責任者を中心に参加し、情報共有や意見交換を行っています。終了後、会議内容を全職員に報告し、支援へと繋げています。		同様の取り組みを継続していきます。
2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	現在該当する利用者はいません。		情報収集を継続していきます。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	現在該当する利用者はいません。		情報収集を継続していきます。
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	利用開始前に関係機関への聞き取りや、保護者からの情報収集を行っています。		今後も新たに利用を控える方に対しては、就学前に支援会議が行われる場合は参加をし、情報共有を行います。会議の開催が難しい場合は、保護者を通じて情報を得る予定です。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	現時点では該当する利用者はいません。		該当する状況になった場合は、十分な情報提供を行う予定です。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	必要に応じた連携を行っています。また、研修への参加は適宜行っています。		今後も各機関との連携を強化していきます。また、研修についても積極的に参加していきます。
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	他事業所との交流会を実施し、お互いの利用者同士での交流を行っています。	はい:4 どちらともいえない:2 いいえ:3 わからない:12	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、交流行事を開催することが難しくなっていますが、その中でも実施出来るオンライン交流などを今後も実施するために、情報収集を行っていきます。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	現在、感染症対策として外出や外部の方との交流を控えているため、該当する活動の機会はありません。		今後実施に向けた情報収集を継続して行っていきます。
1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	利用契約の際に、重要事項の説明を詳細に行っています。その中で、支援の方向性や負担額についても説明しています。	はい:20 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:1	今後も保護者の方の理解がより深まるよう、丁寧な説明を行います。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
保護者への説明責・連携支援	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	個別支援計画の作成・更新時には、直接書類を示しながら説明を行っています。	はい:20 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:1	今後も保護者の方の理解がより深まるよう、丁寧な説明を行います。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	現在、ペアレントトレーニング等の実施は出来ていません。	はい:8 どちらともいえない:4 いいえ:2 わからない:7	実施に向けて、職員の研修参加を進めていき、開催に向けた環境整備を行っていきます。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	保護者との情報共有を適宜行い、課題の克服に向けた取り組みを実践しています。	はい:19 どちらともいえない:1 いいえ:0 わからない:1	同様の取り組みを継続していきます。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者からの相談に対して、可能な範囲で対応を行っています。また、事業所で対応が難しい事例に対しては、各機関とも連携をして必要な対応を行っています。	はい:11 どちらともいえない:4 いいえ:1 わからない:5	同様の取り組みを継続していきます。また、気軽にご相談頂ける環境作りを、今後も継続して行っていきます。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	現在、保護者会の開催等は行っていません。	はい:0 どちらともいえない:3 いいえ:9 わからない:9	今後、保護者からの要望がある場合は検討を行います。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情対応窓口を設置しており、利用契約の際に周知を行っています。また、苦情発生時はマニュアルに沿った対応を実施しています。	はい:16 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:5	同様の取り組みを継続していきます。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	子どもたちとのコミュニケーションを図り、要望を聞き取っています。本人からの意思表示が乏しい場合は保護者に協力を依頼しています。	はい:20 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:1	同様の取り組みを継続していきます。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	活動の様子に関しては、ホームページ内にあるブログで報告を行っています。	はい:20 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:1	Instagramの活用を本格的に開始し、より手軽に活動内容の発信が出来るよう努めていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報の保護の徹底について、職員全体で意識をし、業務を遂行しています。	はい:17 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:4	同様の取り組みを継続していきます。
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各種マニュアルを事業所用として作成し、職員間で情報共有しています。また、利用者家族への配布用マニュアルを作成し、配布を進めています。	はい:19 どちらともいえない:1 いいえ:0 わからない:1	今後も情報収集を行い、その時々に応じたマニュアルの整備を行っていきます。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	各種訓練は定期的に行っています。訓練実施の際は事前に行事予定表に記載し、保護者への周知も行っています。	はい:17 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:4	同様の取り組みを継続していきます。また、訓練を行った後、保護者への実施報告をより強化し、周知の徹底を行います。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止マニュアルを作成し、マニュアルの内容についての研修を定期的実施しています。また、虐待に関する研修会に参加しています。		同様の取り組みを継続していきます。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在該当する利用者はいません。今後、該当する利用者が来られた場合にスムーズに対応出来るよう、マニュアルの整備を行っています。		該当する状況になった場合は、マニュアルに沿って適切に対応します。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	現在該当する利用者はいません。		アレルギーのある利用者が当事業所を利用する場合は、保護者や医師の指示に従い、適切に対応します。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハット報告書を作成しており、該当する事例が発生した場合は、申し送り等で職員間で情報共有しています。		同様の取り組みを継続していきます。